トリード市から学んだもの

ユースアカデミー参加高校生の感想

豊橋市の姉妹都市アメリカ合衆国オハイオ州トリード市の2003年インターナシ ョナルユースアカデミーへ、7月20日(日)から8月10日(日)までの22日間、 市内在住の高校生4人を派遣しました。帰国後、豊橋市職員会館で豊橋市5人、豊 川市4人の高校生による合同反省会が開催されました。高校生の目から見たトリー ド市の印象とアカデミーの授業内容などについて、次のような報告がありました。



トリード市の印象

- (1) 水と緑が美しい都市で、好感が持てた。
- (2) 市民はとても親切で、温かさを感じた。
- (3) 日本のことは、あまり知られていなかった。

2 授業の内容

- (1) 同世代の友人が できて、文化の違 いや考え方など勉 強になった。
- (2) 外国から参加し ていた学生は秀才 ぞろいで、特に韓 国の学生は向学心



学生会館前での集合写真

に燃えていて、刺激された。

- (3) 語学力不足を感じた。英語には自信を持っていた が、相手の会話を早く理解することができなかった。
- 3 ホームステイ



厳しくも楽しかったユース アカデミーの授業の様子

- (1) アメリカの文化 (独立記念日、結婚 観、子どものしつけ) に触れ、感動した。
- (2) どの家庭も温かく 迎えてくれた。夜遅 くまで歓談し、日本 から持っていった宿 題を勉強する時間は なかった。

- (3) 日本の料理を作ったら、家族全員に喜ばれた。お 好み焼き、ちらしずしが好評だったが、調味料の説 明が難しかった。
- (4) ごみは、家庭では分別していなかった。

4 所感と考察

- (1) 自分という人間が一回り大きくなった。
- (2) 若いうちに国際的感覚を身につけておく必要があ
- (3) 今回の体験を社会のために生かしたい。
- (4) 世界への視野が広まった。国際的な分野で活躍し たいと思う。
- (5) 次年度も、このユースアカデミーに、後輩たちを 参加させてほしい。

🎖 ±世珪 + 専 フレンドシップ事業

2005年開幕の愛知万博に公式参加する国を県内 各市町村がホームシティ、ホームタウンとして位置 づけ、地域を挙げて交流する「一市町村一国フレン ドシップ事業」の組み合わせが決まりました。東三 河各市と宝飯4町の状況は次のとおりです。今後は、 情報を交換し合って、よりよい国際交流事業実現の ため努力していきたいと思います。

【豊橋】中国・ドイツ・リトアニア・ベネズエラ・ ホンジュラス【豊川】フィリピン・ペルー【蒲郡】 ポーランド【新城】スイス【田原】ラオス・リビア 【音羽】チェコ【一宮】ガーナ【小坂井】オースト リア【御津】ジンバブエ

小栁津えみ行政書士事務所

入管手続・帰化申請・内容証明 遺言書・相続手続・許認可申請

豊川市御油町栗木山152 TEL 0533-80-1801 FAX 0533 - 80 - 1802 E-mail emi@fb3.so-net.ne.jp (世界の旅) 国内の旅

旅館・ホテル・観光バス 個人から団体まで



かわしんグループ



AM10:00 ~ PM8:00

営業時間 土・日も営業 豊川市諏訪3丁目302(プリオ 1階) 0 1 2 0 - 8 5 7 7 1 6 (0533)89-7716 FAX89-8233